

大手前大学 メディア・芸術学部が産官学連携事業を実施 西宮の魅力伝える「ご当地マスキングテープ」を販売開始 販売期間：2019年10月18日(金)～2020年2月末 @西宮ロフト

大手前大学(本部：兵庫県西宮市、理事長：福井要、学長：鳥越皓之、以下本学)のメディア・芸術学部は、産官学連携事業として、学生が主体となり、「西宮ご当地マスキングテープ」を制作しました。カモ井加工紙株式会社(本社：岡山県、以下カモ井)に製造、西宮ロフト(兵庫県西宮市)に販売の協力をいただき、商品化することができました。マスキングテープの販売期間は、西宮ガーデンズ内の西宮ロフトにて2019年10月18日(金)～2020年2月末を予定しています。



本プロジェクトは、兵庫県西宮市にキャンパスを置く大学として地元貢献したいという思いから、2019年4月にスタートした産官学連携事業です。若者に人気の商品であるマスキングテープを通し西宮の魅力伝えるために、学生が中心となって行われました。PBL+SDL学修(※)の一環として取り組んでおり、本学メディア・芸術学部 造形美術専攻で松本尚准教授のゼミに所属する3～4年生が参加しました。

参加した学生は、「西宮ご当地マスキングテープ」というテーマに沿って西宮市のリサーチはもちろん、マスキングテープの動向や市場調査も行いながら、デザイン作成に取り組みました。学生たちは、西宮に関するものの中でどのモチーフにするか悩みながらも、それぞれが思い入れのあるご当地モチーフを決定。配色やモチーフの風合い、配置バランスにこだわりを持ち、教員のアドバイスや売場担当者からの意見を仰ぎながら、何度も試作を繰り返し作成を進めていきました。また4月のキックオフ後、学生たちは実際に売り場に出向き、売り場の動向やトレンド、売れ筋などについて市場調査を行いました。

6月末には、参加した学生の中でデザインコンペを行い、販売するデザイン6案が決定。校正・製造期間を経て、この度店頭販売が実現しました。

販売期間は、2019年10月18日(金)から2020年2月末までを予定しており、「えっぺさん」「Sweets」「甲子園球場」「名所切手」「SAKAGURA」「和を灯す」の6種類のデザインを各300個ずつ、西宮ガーデンズ内の西宮ロフトにて限定販売します。販売価格は270円(+税)を予定しており、多くの方がお手軽にご購入いただけるようになっています。

今後も、本学は地域や様々な企業と連携し、社会との接点を設け、学生の将来の選択肢の幅を広げてまいります。

※ PBL+SDL学修とは？

PBL(Problem Based Learning)学修は問題解決型学修、SDL(Self. Directed Learning)学修は自己主導型学修であり、教員の講義を「聞く」ことが中心となる授業ではなく、学生が相互に発表やディスカッションすることを通じて学び合う学修方法です。本学では、その2つを掛け合わせて「PBL+SDL学修」を提供しています。学生が問題点・疑問点を見つけ、自ら調べて分析・考察を行い、レポートやプレゼンテーションの資料に自分なりの考えをまとめ、発表・ディスカッションを展開するため、より主体的に学ぶことができます。この学修を通じて、学生はプレゼンテーション力、コミュニケーション力、チームワーク力、リーダーシップ力、行動力などの行動基盤能力を養うことができます。

◆商品概要

商品名 : 西宮ご当地マスキングテープ
販売所 : 西宮ロフト (阪急西宮ガーデンズ内)
販売期間 : 2019年10月18日(金)~2020年2月末
販売価格 : 270円(+税)
販売個数 : 6種×各300個
協力企業 : カモ井加工紙株式会社/株式会社ロフト



◆カモ井加工紙株式会社

本社 : 岡山県倉敷市片島町236
事業内容 : 粘着テープ等の製造を行う企業
設立 : 1923年2月

◆株式会社ロフト

本社 : 東京都渋谷区宇田川町18番2号
事業内容 : 雑貨専門小売業
設立 : 1996年8月

【大手前大学】



理事長 : 福井要
学長 : 鳥越皓之
設立年度 : 1966年
本部 : 兵庫県 西宮市
キャンパス : さくら夙川キャンパス、いたみ稲野キャンパス
大阪大手前キャンパス
学部(学科) : 総合文化学部 (総合文化学科)、現代社会学部 (現代社会学科)、
メディア・芸術学部 (メディア・芸術学科)、健康栄養学部 (管理栄養学科)
国際看護学部 (看護学科)
通信教育課程 : 現代社会学部 (現代社会学科)
大学院 : 比較文化研究科
学生数 : 4747名 (2019年5月1日現在)